

最近の生活協同組合関連文献

— 1993年5月から1994年7月まで

生協関連の文献のうち単行本を列記した。農協、信用、共済、その他の協同組合に関する文献には記載していない。また雑誌類についても記載していない。雑誌においても貴重な論文が多数掲載されていることはいうまでもない。さらに、直接協同組合には関係していない本でも、協同組合が抱える問題やテーマについて部分的に言及している本も、いくつかでてきている。特に、流通のみならず、環境や社会福祉・サービスの分野、また非営利分野や社会的経済分野での協同組合の果たす役割や位置は重要なものになってくるであろう。したがって今回は、問題分野別という形でくくって見た。

1. 協同組合の価値原則、理論問題

『日生協基本的価値検討委員会最終報告』日本生協連、1993.06、P.5

『変化する世界における協同組合の価値』S.A. ベーク、コープ出版、1993.08、P.246

『現代生協法の理論』宮坂富之助編、コープ出版、1994.04、P.308

『賀川豊彦と現代』鳥飼慶陽、兵庫部落問題研究所、1994.4、P.204

『国際通りの明け暮れ』伊東勇夫、1993.05、P.146

『経済学への招待』池上淳、有斐閣、1994.01、P.258

『協同の選択』中川雄一郎他、生活ジャーナル社、1994.05、P.246

『福祉と協同の思想』池上淳、青木書店、1994.05、P.238

『ロッチデール物語。近代協同組合運動の起こりと原則の成り立ち』友貞安太郎、コープ出版、1994.04、P.31

『「基本的価値」を実戦論へ』生協総合研究所、コープ出版、1994.05、P.184
『生協英語用語集』日生協国際部、1993.04、P.48
『日本経済の進路を問う』経済・農業問題研究会、協同組合経営研究所、1993.11、P.36
『ロバート・オウエンと近代社会主義』永井義雄、ミネルバ書房、1993.06、P.286
『協同思想の形成——前期オウエン研究』土方直史、中央大学出版部、1993.09、P.359
『品川弥二郎関係文書』尚友倶楽部品川弥二郎関係文書編纂委員会、山川出版社、1993.09、P.469
『虹の歩み——生協・消費者運動50年。21世紀への平和とくらしの協同を考える』勝部欽一、ほんの木、1994.01、P.332
『現代経済法講座8 協同組合と法』木元錦哉・高瀬雅男・正田あきら・高橋岩和、三省堂、1993.07、P.294

2. 生活、環境、食品、福祉

『食品の表示手引。第1分冊—第6分冊』日本生協連、1993.07、各P.20程度。
『生協と福祉の思想』嶋田啓一郎、コープ出版、1993.09、P.61
『家計簿からみた近代日本生活史』中村高英、東京大学出版会、1993.05、P.494
『全労済千葉県本部公開シンポジウム報告書「高齢者が住みよい社会をめざして」』樋口敬、全国勤労者福祉振興協会、1993.05、P.58
『J A 高齢者福祉活動入門』全国農業協同組合中央会、家の光協会、1993.05、P.116
『グリーン・ツーリズム』山崎光博、家の光協会、1993.05、P.222
『「有機食品」の秘密』横田哲治、三一書房、1993.06、P.193
『参加型福祉社会をめざして。ボランティア活動振興の新たな展開』厚生省地域福祉課、全国社会福祉協議会、1993.09、P.333
『消費生活年報1993』国民生活センター、1993.09、P.261
『都市の成長と農産物流通』榎原正澄、ミネルヴァ書房、1993.09、P.216
『日本の食料と農業そして協同』川島利夫、生活ジャーナル社、1993.09、P.335
『住みごこちの社会学——地方都市と生活様式』山本賢治、法律文化社、1994.02、

P.161

『生活者の発想』三枝佐枝子、実業之日本社、1994.02、P.251

『社会福祉関係相談・研修・助成団体リスト』社会福祉事業団、1993.05、P.204

『ヨーロッパ医療紀行。激動の中に見えるもの』日野秀逸、新日本医学、1994.05、

P.299

『美しく老いるために——日本の医療・年金・福祉への提言』丹羽雄哉、コープ出版、1994.05、P.263

『コープ・ブックレット 26。川崎市の環境基本条令に学ぶ』コープ出版、1994.07、P.63

『岩波ブックレット。こどもの孤食。食と環境は今』日生協連、岩波書店、1993.10、P.55

3. 組合員参加、協同組合労働問題

『生協の意志決定の場における女性参加と今後の方向について』日本生協連、1993.06、P.111

『現代の女性労働と社会政策』高島道枝、お茶の水書房、1993.06、P.235

『フェミニズムコレクション I ——制度と達成』加藤秀一他、剋草書房、1993.08、P.390

『コープ・ブックレット 27。生協の組合員からの10の疑問』コープ出版、1994.07、P.62

『生協運動に三つの民主制を——生協労働社の視点から』生協労連、大月書店、1994.06、P.238

4. 海外の協同組合、その他動向

『北欧諸国の高齢者福祉の歴史と現状と課題』S. A. ダートランド、全労済協会、1993.06、P.35

『シュルツェの庶民銀行論』東信協研究センター訳編、1993.10、P.272

『タイ・韓国・ベトナムの米事情に関する調査報告書』協同組合経営研究所、1993.09、P.91

『生協総研レポート No.6。シンガポール・タイの協同組合運動』堀越芳昭・山本博史、生協総合研究所、1993.10、P91

『生協総研レポート No.7。ミャンマーの社会・経済と生協』井田郁子・岡本好広・天野晴元、生協総合研究所、1994.06、P.48

『全集・世界の食料・世界の農村・13』大嶋茂男他、農山漁村文化協会、1994.01、P.271

5. 協同組合周辺組織、非営利組織

『日本型企业社会の構造』渡辺治、労働旬報社、1993.05、P.382

『日本社会の新潮流』直井優、東京大学出版会、1993.05、P.248

『ポスト資本主義社会——21世紀の組織と人間はどう変わるか』P. F. ドラッカー、ダイヤモンド社、1993.07、P.363

『21世紀型経済システム——創造・選択・共存——』通産省産業政策部、通商産業調査会、1993.08、P.428

6. 協同組合資本、運営、事業問題

『生協ルポ——共同購入はさらに伸びる』小田桐誠、コープ出版、1993.06、P173

『すてきなくらしの再発見』コープこうべ生活研究所、1993.7、P.149

『第14回協同組合間提携全国研究会報告』協同組合間提携事務局、1993.09、P.165

『21世紀への羽ばたき——コモテックこうべ留学生研修報告書』日本生協連店舗近代化機構 (COMO.JAPAN)、コモテック、1994.02、P.362

『消費生活協同組合実務必携』厚生省、新日本法規出版、1993.05、P.715

『消費者直販流通』坂井清昭、実業の日本、1993.05、P.223

『生活協同組合の運営と経営における女性のイニシャチブ——えひめ生活協同組合を中心として』松任市農業協同組合、農林中金研究所、1994.02、P.54

『生協のシェアを高める——日本生協連とコープ神戸の事業政策』内館あきら他、コープ出版、1994.06、P.148

『日本型生協運動は21世紀に生き残れるか』くらしと協同の研究所、1993.10、

最近の生活協同組合関連文献

P.69

『庶民金融思想史体系、I V』森静朗、日本経済評論社、1993.12、P.390

『巨大生協の試練と挑戦——コープこうべの内幕』小田桐誠、三一書房、1994.03、
P.294